

「新潟市のまちづくりについて考えよう！」

に意見を寄せてくれた小中学生の皆さん

新潟市長の中原八一です。

皆さん、今年の夏休みはどのように過ごしましたか？

新型コロナウイルス感染症に気をつけながらも、普段できなかったことができ、充実したお休みだったという人も多いと思います。やりたいこと、やらなければいけないことがたくさんあった中、「新潟市のまちづくりについて考えよう！」に参加してくれて、とても感謝しています。

皆さんからもらった提案は、私もしっかり読ませてもらいました。いろいろなアイデアがたくさんあって、「真剣に新潟市の将来を考えてくれているなあ」、「斬新な発想すごいなあ」と感動しました。市役所全体できちんと受け止め、これからの新潟市のまちづくりに活かしていきたいと考えています。

皆さんもご存知のとおり、新潟市は8年後の2030年を目指し、未来の新潟市をどのように創り上げていくかを市民の皆さんにお示しする、次期総合計画の策定を進めています。

2030年はSDGsの目標年です。この年までに17の目標を達成するため、世界中のみんなが頑張っていますが、新潟市も新しい総合計画のもと、SDGsの達成への貢献と明るい未来に向けたまちづくりを進めていきます。

その頃、大人になって、新しい新潟市を創っていくことになる皆さんから様々なご提案をいただいたことは、とても意義のあることだったと思っています。ぜひ、これからも新潟市のことや住んでいる区のこと、地域のことに関心を持って、いろいろな人から話を聞いたり、考えたり、自分で調べたりしてみてください。

皆さんのますますの成長と、これからの学校生活が充実したものとなるよう、祈っています。

ありがとうございました。

新潟市長 中原ハ一

